

確かな学力を育むための「わかる授業の創造」
ー メディア活用の目的を明確にした授業づくり ー

メディア教育研究部会

1 研究主題について

現代は新しい知識・情報・技術が社会あらゆる領域での活動の基盤として重要性を増す「知識基盤社会」と言われている。このような時代を担う子どもたちに必要な能力こそが「生きる力」であり、その育成が新学習指導要領でも基本理念として継続されている。「生きる力」とは、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視したものであり、中でも確かな学力を育むことに焦点をあて、その課題解決に向けて、メディア機器を有効に活用できないかと考え、本主題を設定した。

2 研究の概要及び大会内容

(1) NHK杯全国中学校放送コンテスト

① 香川県予選

- ア 日時 7月27日(土)
- イ 場所 NHK高松放送局
- ウ 内容 テープ審査

エ 参加数(参加13校)

- ・アナウンス部門 22作品
- ・朗読部門 33作品
- ・ラジオ番組 3作品
- ・テレビ番組 1作品

② 決勝

- ア 日時 8月20日(火)
- イ 場所 東京 ふれあいホール
- ウ 成績

- ・アナウンス部門(5作品参加)
 - 優秀賞 長峯 友紀(丸・南中)
 - 入選 田尾 美濤(丸・南中)
 - 入選 田頭 実紗(高・香東中)
- ・朗読部門(6作品参加)
 - 優秀賞 矢野日向子(丸・南中)
 - 入選 善生彩友美(高・香東中)
 - 入選 松岡 真由(丸・東中)
- ・ラジオ番組(3作品参加)

- ・テレビ番組(1作品参加)

(2) 夏季研修会

① 日時 8月21日(水) 9:00~12:30

② 場所 e-とぴあ・かがわ

③ 内容

ア 実技研修

- ・Windows 8 体験
- ・タブレット 体験



イ 講話

- ・教育支援システム推進にむけて
- ・先進的ICT利活用推進事業の紹介
- ・デジタル教科書の潮流と事例紹介



3 成果と課題

学校を取り巻くメディア教育の環境が日々進歩し、学校教育が追いつけていないのが現状である。夏季研修会では、新しいコンピュータのOSやタブレット端末の実習体験することにより、教育への利用を模索した。講話や意見交換の場においては、メディア活用の理想型をイメージしながら全教科での利用の可能性を探ることができた。今後も、新しい機器や情報を取り入れ、メディア機器を新しい技術を教育現場に取り入れ、教育効果の上がる授業を設計し発信していきたい。